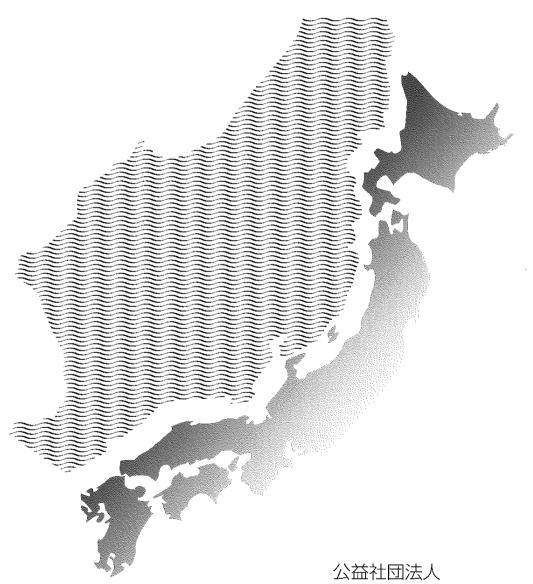
# 会報

第108号



公益社団法人 **日本海海難防止協会** 

## 目 次

1	争業	報 <del>告</del>
	I − 1 💈	<b>秦員会等開催</b>
	1 境流	些外港中野地区岸壁(-12m)船舶航行安全対策検討
		第1回委員会
		第2回委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2
	1 - 3	第3回委員会3
	2 舞寉	鳥港港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査
		鳥瞰図操船シミュレータ実験・・・・・・・・・・・・・・ 5
		作業部会
	2 - 3	第3回委員会
	3 金沙	R港大型客船入出港に係る航行安全調査
	3 - 1	11 27 - 11
		ビジュアル操船シミュレータ実験・・・・・・・・・・ 8
	3 - 3	第2回委員会8
	4 国際	※石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画の安全性に
		ける調査
		第2回委員会·····10
		ビジュアル操船シミュレータ実験・・・・・・・・11
		第2回作業部会・・・・・・11
		第3回委員会·····11
		ド富山港(伏木地区)大型客船入出港に係る航行安全調査
		第2回委員会·····13
		湯港(東港)大型客船入出港に係る航行安全調査
	6-1	11.2888
		ビジュアル操船シミュレータ実験・・・・・・・・・・14
		に 海西部海域における小型船舶の安全対策に関する調査研究
		狭湾付近・山陰東部地区)
_		第2回委員会・・・・・・・・・・・・・15
	会 務	
		美務日誌抄·······17
		美 務 予 定············18
	寄稿	
		策たち(天久神社)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・19 - 東 - 項
	連絡	
	ひ海の紫色	急情報のメール配信サービス開始・・・・・・・・・・22 **************************

## I 事業報告

## I-1 委員会等開催

- 1 境港外港中野地区岸壁(-12m)船舶航行安全対策検討
  - 1-1 第1回委員会
    - (1) 開催日: 平成25年1月7日(月)
    - (2) 場 所: 米子市 米子ワシントンホテルプラザ
    - (3) 出席者:別記のとおり
    - (4) 議 題:
      - ① 調査検討の計画について
      - ② 工事計画の概要について
      - ③ 境港の現況について
      - ④ 周辺航行環境について
      - ⑤ 操船シミュレーション方案について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

日當 博喜 海上保安大学校 副校長(海上安全学講座 教授)

久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長

坂口 恒久 境水先区水先人会 会長

森脇啓治郎 境水先区水先人会 副会長 (オブザーバー)

(代) 吉灘 元彦 "海運事業部 船舶代理店課 係長

西口 隆史 株式会社 上組境港支店 支店長

(欠)景山 一夫 鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長

(代)高見 信悟 鳥取県漁業協同組合境港支所 支所長

漁業協同組合JFしまね

寺本 良次 山陰中部地区小型船安全協会 事務局長

関係官公庁

平野 恵三 第八管区海上保安本部 交通部 安全課長

仲田 幸生 " 安全課 専門員

幡原 勉 境海上保安部 次長

川島 俊夫 中国運輸局 鳥取運輸支局 首席運輸企画専門官

相田 大作 中国地方整備局 港湾空港部 港湾空港整備・補償課長

谷永 守 鳥取地方気象台 防災業務課長

永田 英明 鳥取県 県土整備部 空港港湾課 課長補佐

永井 克彦 島根県 十木部 港湾空港課長

森田 豊充 境港管理組合 次長

谷田 誠治 "総務課 港営係長

事務局 東郷 有弘 公益社団法人日本海海難防止協会 専務理事

小関 博 

主任研究員

花棚 景子 調査員

安田 克 株式会社日本海洋科学 コンサルタントグループ 副部長

岡野 匡 コンサルタントグループ 主任研究員

#### 1-2 第2回委員会

(1) 開催日: 平成25年2月7日(木)

(2) 場 所: 米子市 米子全日空ホテル

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

- ① 第1回委員会質疑の対応について
- ② 境港外港中野地区航行実態について
- ③ 工事計画の概要(安全対策)について
- ④ 安全性の検討について
- ⑤ 操船シミュレーションによる検討について

別記

#### 出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

(欠)日當 博喜 海上保安大学校 副校長(海上安全学講座 教授)

久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長

坂口 恒久 境水先区水先人会 会長

森脇啓治郎 境水先区水先人会 副会長 (オブザーバー)

森 頁 境港海陸運送株式会社 海運事業部 部長

西口 隆史 株式会社 上組境港支店 支店長

(欠)景山 一夫 鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長

(代)高見 信悟 鳥取県漁業協同組合境港支所 支所長

漁業協同組合JFしまね

寺本 良次 山陰中部地区小型船安全協会 事務局長

関係官公庁

平野 恵三 第八管区海上保安本部 交通部 安全課長

仲田 幸生 " 安全課 専門員

幡原 勉 境海上保安部 次長

上原 新功 『 交通課長

川島 俊夫 中国運輸局 鳥取運輸支局 首席運輸企画専門官

相田 大作 中国地方整備局 港湾空港部 港湾空港整備・補償課長

谷永 守 鳥取地方気象台 防災業務課長

(欠) 鳥取県 県土整備部 空港港湾課

土肥 美実 島根県 土木部 港湾空港課 港湾整備グループ グループリーダー

石丸 秀樹 境港管理組合 工務課 課長補佐

谷田 誠治 " 総務課 港営係長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

小関 博 単 主任研究員

花棚 景子 調査員

安田 克 株式会社日本海洋科学 コンサルタントグループ 副部長

## 1-3 第3回委員会

(1) 開催日: 平成25年3月7日(木)

(2) 場 所:米子市 米子全日空ホテル

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

- ① 第2回委員会質疑の対応について
- ② 航行の安全性について
- ③ 航行安全対策案について
- ④ 調査検討結果 (報告書案) について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

日當 博喜 海上保安大学校 副校長(海上安全学講座 教授)

久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長

坂口 恒久 境水先区水先人会 会長

森脇啓治郎 境水先区水先人会 副会長(オブザーバー)

森 貢 境港海陸運送株式会社 海運事業部 部長

西口 隆史 株式会社 上組境港支店 支店長

(欠)景山 一夫 鳥取県漁業協同組合 代表理事組合長

(代)高見 信悟 鳥取県漁業協同組合境港支所 支所長

漁業協同組合JFしまね

寺本 良次 山陰中部地区小型船安全協会 事務局長

関係官公庁

平野 恵三 第八管区海上保安本部 交通部 安全課長

仲田 幸生 " 安全課 専門員

幡原 勉 境海上保安部 次長

上原 新功 " 交通課長

植田 直彰 "交通課 安全係長

川島 俊夫 中国運輸局 鳥取運輸支局 首席運輸企画専門官

相田 大作 中国地方整備局 港湾空港部 港湾空港整備・補償課長

谷永 守 鳥取地方気象台 防災業務課長

永田 英明 鳥取県 県土整備部 空港港湾課 課長補佐

(欠) 島根県 土木部 港湾空港課

石丸 秀樹 境港管理組合 工務課 課長補佐

谷田 誠治 " 総務課 港営係長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

小関 博 业 主任研究員

花棚 景子 調査員

安田 克 株式会社日本海洋科学 コンサルタントグループ 副部長

岡野 匡 "コンサルタントグループ 主任研究員

#### 2 舞鶴港港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査

- 2-1 鳥瞰図操船シミュレータ実験
  - (1) 開催日: 平成25年1月9日(水)
  - (2) 場 所:川崎市 ㈱日本海洋科学

## 2-2 作業部会

- (1) 開催日: 平成25年2月21日(木)
- (2) 場 所:舞鶴市 舞鶴グランドホテル
- (3) 出席者:別記のとおり
- (4) 議 題:
  - ① 操船の安全性(施設の技術基準との照査等)について
  - ② 操船の安全性(操船シミュレーション結果) について
  - ③ 係留の安全性(係留力検討結果)について
  - ④ 大型客船入出港に係る安全対策案について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

河地 俊行 舞鶴水先区水先人会 会長

オブザーバー

上野 善洸 舞鶴水先区水先人会 水先人

関係官公庁

平野 恵三 第八管区海上保安本部 交通部 安全課長

井上 景介 "安全課 海務係長

藤本 正人 舞鶴海上保安部 交通課長

島田 達也 " 交通課 安全係長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

花棚 景子 調査員

安田 克 株式会社日本海洋科学 コンサルタントグループ 副部長

岡野 匡 コンサルタントグループ 主任研究員

## 2-3 第3回委員会

(1) 開催日: 平成25年3月8日(金)

(2) 場 所:舞鶴市 舞鶴グランドホテル

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

① 操船に係る施設の安全性(施設の技術基準との照査等)について

- ② 操船の安全性(操船シミュレーション結果) について
- ③ 係留の安全性(係留力検討結果)について
- ④ 大型客船入出港に係る安全対策案について
- ⑤ 調査検討結果について

別記

#### 出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

日當 博喜 海上保安大学校 副校長(海上安全学講座 教授)

(欠)渡邊 泰輔 一般社団法人日本船長協会 常務理事

(代)久古 弘幸 " 副会長

河地 俊行 舞鶴水先区水先人会 会長

松下 貞久 飯野港運株式会社 参与

久保 勝 舞鶴倉庫株式会社 取締役舞鶴事業部長

沖野 智 日本通運株式会社舞鶴海運支店 支店長

原 正朗 ジャパンマリンユナイテッド株式会社舞鶴事業所 ドックマスター

杉﨑 良男 新日本海フェリー株式会社 舞鶴支店 取締役運航管理者

(欠)藤本 啓史 関西電力株式会社舞鶴発電所 計画課長

(代)境谷 季之 "計画課係長

鍵本 房男 舞鶴曳船株式会社 代表取締役

(欠) 倉 勉 京都府漁業協同組合連合会 代表理事専務

山田 悦子 京都府小型船安全協会 事務局長

関係官公庁

山﨑 正幸 第八管区海上保安本部 交通部 企画調整官

平野 恵三 " 安全課長

井上 景介 " 安全課 海務係長

松尾 映正 舞鶴海上保安部長

片岡 輝行 近畿地方整備局 舞鶴港湾事務所 工務課長

高橋 敏文 " 港湾施設分析評価官

(欠) 舞鶴海洋気象台

青島 忠俊 海上自衛隊舞鶴地方総監部 防衛部(第4幕僚室) 第4幕僚室長

吉田 泰啓 海上自衛隊舞鶴地方総監部 管理部(施設課) 施設係長

中井 哲也 舞鶴市産業振興部 みなと振興・国際交流課 係長

 事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

花棚 景子 調査員

安田 克 株式会社日本海洋科学 コンサルタントグループ 副部長

岡野 匡 "コンサルタントグループ 主任研究員

#### 3 金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査

#### 3-1 作業部会

- (1) 開催日: 平成25年1月16日(水)
- (2) 場 所:金沢市 石川県県庁会議室
- (3) 出席者:別記のとおり
- (4) 議 題:
  - ① 第1回委員会質疑対応について
  - ② 数値シミュレーション結果等について (ビジュアル操船シミュレーション方案の確認)
  - ③ 係留の安全性について
  - ④ 航行安全対策骨子案について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

松田 信悟 七尾水先区水先人会 会長

関係官公庁

岡島 史典 第九管区海上保安本部 交通部 企画調整官

橋野 好雄 "交通部 安全課 専門官

関口 史洋 金沢海上保安部 交通課長

川村 勝彦 " 交通課 安全係長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

檜ヶ谷正道 エニュー 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング 海洋技術部 部長

岩永 恵子 "海洋技術部 研究員

#### 3-2 ビジュアル操船シミュレータ実験

(1) 開催日:平成25年1月24日(木)~25日(金)

(2) 場 所:東京都 ㈱エム・オー・エル・マリンコンサルティング

## 3-3 第2回委員会

(1) 開催日: 平成25年3月19日(火)

(2) 場 所:金沢市 金沢みなと会館

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

① 第1回委員会質疑の対応について

② 操船の安全性について

## 数値操船シミュレーション結果 ビジュアル操船シミュレータ実験結果

- ③ 係留の安全性について
- ④ 航行安全対策案について
- ⑤ 調査・検討結果(報告書構成案) について

別記

#### 出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

久古 弘幸 一般社団法人日本船長協会 副会長

松田 信悟 七尾水先区水先人会 会長

東川 昌樹 株式会社金沢港運 海務部 船舶代理店課長

国光 秀彦 北陸曳船株式会社 代表取締役社長

関係官公庁

石田 哲生 第九管区海上保安本部 交通部長

小泉悦次郎 金沢海上保安部長

関口 史洋 " 交通課長

髙松 恭文 北陸地方整備局 金沢港湾·空港整備事務所 副所長

伊藤 英介 金沢地方気象台 防災業務課長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

檜ヶ谷正道 エーエー 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング 海洋技術部 部長

## 4 国際石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画の安全性に 関する調査

## 4-1 第2回委員会

(1) 開催日: 平成25年1月30日(水)

(2) 場 所: 新潟市 ANAクラウンプラザホテル新潟

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

- ① 第1回委員会質疑対応について
- ② 数値操船シミュレーション結果の評価について
- ③ ビジュアル操船シミュレータ実験方案について

別記

#### 出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 大津 皓平 国立大学法人東京海洋大学 名誉教授

髙橋 勝 海上保安大学校 名誉教授

山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

木本 弘之 独立行政法人海上災害防止センター 調査研究室長

藤澤 昌弘 一般社団法人日本船長協会 常務理事

西村 陽造 新潟水先区水先人会 会長

淹田 守 直江津港船舶代理店会 事務局長

伊藤 則彦 日本海曳船株式会社 取締役海務部長

## 関係官公庁

石田 哲生 第九管区海上保安本部 交通部長

本間 一三 新潟海上保安部 交通課長

岸本 秀樹 " 交通課 安全係長

揚野 寛治 上越海上保安署長

高橋 伸一 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 工務課長

橘 薫 新潟地方気象台 気象防災情報調整官

渡邊 昇 新潟県交通政策局 港湾整備課 参事

笹川 岳之 新潟県上越地域振興局 直江津港湾事務所長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

檜ヶ谷正道 リ 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング

海洋技術部 部長

濱木 欣一 海洋技術部 主任研究員

#### 4-2 ビジュアル操船シミュレータ実験

- (1) 開催日:平成25年2月14日(木)~15日(金)
- (2) 場 所: 東京都 ㈱エム・オー・エル・マリンコンサルティング

#### 4-3 第2回作業部会

- (1) 開催日: 平成25年4月3日(水)
- (2) 場 所: 新潟市 ANAクラウンプラザホテル新潟
- (3) 議 題:
  - ① ビジュアル操船シミュレータ実験結果について
  - ② 係留の安全性について
  - ③ 防災設備及び海上防災対策について
  - ④ 航行安全対策案について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 大津 皓平 国立大学法人東京海洋大学 名誉教授

西村 陽造 新潟水先区水先人会 会長

関係官公庁

三ヶ田忠弘 第九管区海上保安本部 交通部 安全課長

佐久間滿春 新潟海上保安部 交通課 専門官

揚野 寬治 上越海上保安署長

事務局 東郷 有弘 公益社団法人日本海海難防止協会 専務理事

 安藤
 眞博
 "
 事業部長

 小関
 博
 "
 主任研究員

檜ヶ谷正道 ッ 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング

海洋技術部 部長

濱木 欣一 海洋技術部 主任研究員

中村 紳也 株式会社日本海洋科学 専務執行役員

## 4-4 第3回委員会

(1) 開催日: 平成25年4月25日(木)

(2) 場 所: 新潟市 万代シルバーホテル

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

① 操船の安全性について

- ② 係留の安全性ついて
- ③ 防災設備及び海上防災対策について
- ④ 航行安全対策案について
- ⑤ 調査・検討結果について

別記

#### 出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 大津 皓平 国立大学法人東京海洋大学 名誉教授

髙橋 勝 海上保安大学校 名誉教授

(欠)山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

木本 弘之 独立行政法人海上災害防止センター 調査研究室長

(欠)藤澤 昌弘 一般社団法人日本船長協会 常務理事

(代)北里 英昭 "常務理事

西村 陽造 新潟水先区水先人会 会長

淹田 守 直江津港船舶代理店会 事務局長

伊藤 則彦 日本海曳船株式会社 取締役海務部長

関係官公庁

石田 哲生 第九管区海上保安本部 交通部長

佐藤 良夫 ップログラ 警備救難部 救難課 海上防災係長

佐久間滿春 新潟海上保安部 交通課 専門官

揚野 寬治 上越海上保安署長

山之内哲也 北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所 副所長

黒川 美光 新潟地方気象台 気象防災情報調整官

小野田 勲 新潟県交通政策局 港湾整備課 課長補佐

佐藤 暢英 新潟県上越地域振興局 直江津港湾事務所 工務課長

事務局 東郷 有弘 公益社団法人日本海海難防止協会 専務理事

安藤 眞博 "事業部長

檜ヶ谷正道 リ 主任研究員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング

海洋技術部 部長

濱木 欣一 海洋技術部 主任研究員

中村 紳也 株式会社日本海洋科学 専務執行役員

西澤 慶介 コンサルタントグループ 主任研究員

## 5 伏木富山港 (伏木地区) 大型客船入出港に係る航行安全調査

## 5-1 第2回委員会

- (1) 開催日 平成25年2月5日(火)
- (2) 開催場所 富山市 富山国際会議場
- (3) 出席者 別記のとおり
- (4) 議 題
  - ① 第1回委員会質疑の対応について
  - ② 操船の安全性について
  - ③ 係留の安全性について
  - ④ 航行安全対策案について
  - ⑤ 調査・検討結果について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

(欠)渡邊 泰輔 一般社団法人日本船長協会 常務理事

藤森 剛 伏木水先区水先人会 会長

神田 修二 伏木水先区水先人会 副会長

針山 健二 伏木海陸運送株式会社 代表取締役社長

大井 明彦 北陸海事株式会社 常務取締役

委員随行者

飴谷 輝慶 伏木海陸運送株式会社 船舶部長付

関係官公庁

石田 哲生 第九管区海上保安本部 交通部長

橋野 好雄 "交通部 安全課 専門官

髙橋 敏男 伏木海上保安部長

峯吉 栄治 n 交通課長

安藤 洋 " 交通課 安全係長

阿部 武 北陸地方整備局 伏木富山港湾事務所 企画調整課長

日吉 純一 富山地方気象台 防災業務課長

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

檜ヶ谷正道 エニュー 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング 海洋技術部 部長

#### 6 新潟港(東港)大型客船入出港に係る航行安全調査

## 6-1 作業部会

- (1) 開催日: 平成25年3月28日(木)
- (2) 場 所: 新潟市 新潟港国際ターミナル小会議室
- (3) 出席者:別記のとおり
- (4) 議 題:
  - ① 第1回委員会質疑の対応について
  - ② 数値シミュレーション結果等について (ビジュアル操船シミュレーション方案の確認)
  - ③ 係留の安全性について
  - ④ 航行安全対策骨子案について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 山﨑 祐介 富山商船高等専門学校 名誉教授

西村 陽造 新潟水先区水先人会 会長

関係官公庁

三ヶ田忠弘 第九管区海上保安本部 交通部 安全課長

本間 一三 新潟海上保安部 交通課長

佐久間滿春 "交通課 専門官

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

檜ヶ谷正道 エニュー 主任研究員

花棚 景子 調査員

仙田 晶一 株式会社エム・オー・エル・マリンコンサルティング 海洋技術部 部長

#### 6-2 ビジュアル操船シミュレータ実験

- (1) 開催日 平成25年4月16日(火) $\sim$ 17日(水)
- (2) 開催場所 東京都 ㈱エム・オー・エル・マリンコンサルティング

## 7 日本海西部海域における小型船舶の安全対策に関する調査研究 (若狭湾付近・山陰東部地区)

## 7-1 第2回委員会

(1) 開催日: 平成25年3月25日(月)

(2) 場 所:舞鶴市 舞鶴グランドホテル

(3) 出席者:別記のとおり

(4) 議 題:

- ① アンケートによる実態調査結果について
- ② 海難防止活動状況について
- ③ 小型船舶の海難防止対策について
- ④ 調査研究結果 (報告書案) について

別記

出席者名簿

(順不同・敬称略)

委 員 寺本 定美 海上保安大学校 名誉教授

菊屋 勝美 日本小型船舶検査機構 舞鶴支部 支部長

河地 俊行 舞鶴水先区水先人会 会長

(欠)髙橋 治 福井県漁業協同組合連合会 代表理事会長

(欠)佐々木新一郎 京都府漁業協同組合連合会 代表理事会長

塩谷 政人 兵庫県漁業協同組合連合会 但馬支所長

山本 時夫 福井県小型船交通安全対策協議会 事務局長

山田 悦子 京都府小型船安全協会 事務局長

(欠)原田 弘一 但馬海上安全協会 会長

#### 関係官公庁

平野 恵三 第八管区海上保安本部 交通部 安全課長

井上 景介 "安全課 海務係長

增田 直之 敦賀海上保安部 交通課 安全係長

藤本 正人 舞鶴海上保安部 交通課長

石浦 俊哉 福井海上保安署 署員

(欠) 小浜海上保安署

西谷 和芳 宮津海上保安署 次長

永尾 太 香住海上保安署長

小西 英昭 中部運輸局 福井運輸支局 次長

河合 博幸 "船舶検査長

鈴木 浩 近畿運輸局 京都運輸支局 首席運輸企画専門官(運輸·船舶)

林 久高 福井地方気象台 技術課長

(欠) 舞鶴海洋気象台

(欠) 福井県 農林水産部 水産課

梅本 和宏 京都府水産事務所 漁業遊漁管理課長

(欠) 兵庫県但馬県民局 但馬水産事務所 水産課

事務局 安藤 眞博 公益社団法人日本海海難防止協会 事業部長

花棚 景子 調査員

## Ⅱ 会務報告

## Ⅱ-1 業務日誌抄

(平成25年1月~4月まで)

月 日	内容	472()
1月 7日(月)	境港外港中野地区岸壁(-12m)船舶航行安全対策検討 第1回委員会	(米子市)
1月 9日(水)	舞鶴港港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査 鳥瞰図操船シミュレータ実験	(川崎市)
1月16日(水)	金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査 作業部会	(金沢市)
1月24日(木)~25日(金)	金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査 ビジュアル操船シミュレータ実験	(東京都)
1月30日(水)	国際石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画 に関する調査 第2回委員会	の安全性 (新潟市)
2月 5日(火)	伏木富山港(伏木地区)大型客船入出港に係る航行安全調査 第2回委員会	(富山市)
2月 7日(木)	境港外港中野地区岸壁(-12m)船舶航行安全対策検討 第2回委員会	(米子市)
2月 14日(木) ~15日(金)	国際石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画 に関する調査 ビジュアル操船シミュレータ実験	の安全性 (東京都)
2月21日(木)	舞鶴港港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査 作業部会	(舞鶴市)
3月 7日(木)	境港外港中野地区岸壁(-12m)船舶航行安全対策検討 第3回委員会	(米子市)
3月 8日(金)	舞鶴港港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査 第3回委員会	(舞鶴市)
3月14日(木) ~15日(金)	海防団体連絡調整会議作業部会	(東京都)

3月19日(火)	金沢港大型客船入出港に係る航行安全調査 第2回委員会 (金沢市)
3月25日(月)	日本海西部海域における小型船舶の安全対策に関する調査研究 (若狭湾付近・山陰東部地区)第2回委員会 (舞鶴市)
3月28日(木)	新潟港(東港)大型客船入出港に係る航行安全調査 作業部会 (新潟市)
4月 3日(水)	国際石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画の安全性 に関する調査 第2回作業部会 (新潟市)
4月 16 日(火) ~17日(水)	新潟港(東港)大型客船入出港に係る航行安全調査 ビジュアル操船シミュレータ実験 (東京都)
4月 18日(木)	平成 24 年度会計書類等の監査 (協会事務室)
4月25日(木)	国際石油開発帝石㈱直江津LNG受入基地対象LNG船の大型化計画の安全性 に関する調査 第3回委員会 (新潟市)

## Ⅱ-2 業 務 予 定

(1) 平成 25 年度第 1 回理事会5月 14 日 新潟市(2) 事業推進連絡会議5月 22 日 新潟市(3) 平成 25 年度通常総会6月 10 日 新潟市(4) 会報第 109 号発行8月下旬

## Ⅲ 寄稿欄

## 舞鶴の神様たち(天久神社)

(社)日本海海難防止協会 元舞鶴事務所長 山本 勝眞

JR 西舞鶴駅から、西に向かって若狭湾沿いを走るローカルな鉄道が、北近畿タンゴ鉄道です。その路線の西舞鶴駅から三つ目の駅に「丹後神崎駅」というのがあり、前回紹介しました「湊十二社神社」は、この神崎駅から北のほうにあります。

反対の南へ、つまり由良川の上流へ向かって約0.5キロのぼった所に「油江 (ゆご)」という地名の70軒余りの集落があります。

今回紹介する「天久神社」は、この油江というところにあります。

この油江地区へは、車でもアプローチできますが、神崎へ至る府道から集落 へ入る道は、たいへん狭いので注意は必要です。

前置きが長くなりました。

天久神社は、油江集落の南端、槇山の西側の山裾に鎮座されており、「流れ造り」、「杮葺き」の立派な本殿は、覆屋で守られ、外から簡単に見ることはできません。(舞鶴市の神社には、このような覆屋でおおわれた神社が大変多いです。)

覆屋は、本来、本殿を風雨 や太陽光線の害から守るため



のものですが、この神社の覆屋の屋根には、千木や勝男木があって社の造りになっており、集落で大切に祀られていることがよくわかります。

鳥居は、「明神型(笠木が反っている型)」の石造りで、「天久神社」と神 社名の立派な掲額がかかっています。

拝殿とか神楽殿はなく、鳥居をくぐり、左に折れるとすぐに本殿の正面に向 かいます。(右に折れると社務所のような建物がありました。)

本殿は、一段高くなっており両脇には境内社があって、向かって右側のもの

は一社、左のものは複数の脇宮になっています。

地元の人は、「テンキュウジンジャ」と呼んでおられるようですが、「テングジンジャ」と呼ぶ(?)という説もあるようです。



境内社務所のそば(境内の端のほうになる)に、御神木でしょうか(?)、タブの巨木があり、その大きさは圧倒されるほどで、確かなことはわかりませんが、木の大きさからして、神社がかなり古くからそこに存在することを物語っているようです。

私がこの神社を訪れたのは、昨

年の秋でしたが、境内に由緒書などの案内が見当たらず、どなたが祀られておられるのかが確認できなかったので、ホームページを覗かせてもらったところ、

『社格は、「村社」祭神は「聖武天皇・火産霊命・奥津姫命・奥津彦命」、 境内に、「末社五社」が祀られている。』

ということでした。(末社に祀られている神様はわかりませんでした。)

聖武天皇は、仏教を深く信仰され、奈良の東大寺を建立されたとする天皇で すね。

天久神社は、聖武天皇のゆかりの方(皇子か?)が、何らかの事情でこの地にこられてご滞在になられたことから、奉祀せられるようになり、その所縁から聖武天皇を祀ったという言い伝えが残っているようです。

「火産霊命(ホムスビノミコト)」は、文字通り火の神様で、「伊邪那美命(イザナミノミコト)」の神産み神話で、最後にお産まれになった神様です。そのために伊邪那美命は、火傷をおって黄泉の国へ行かれたという、あの神話の中に登場されます。

現在、全国津々浦々に所在する「秋葉神社」、「愛宕神社」に祀られている神様がこの神様ですね。



奥津姫命・奥津彦命(オキツヒメノミコト・オキツヒコのミコト)は、かまどの守り神で、食べ物を煮炊きする場所の火の防ぎと、食物豊穣をつかさどる神様です。

余談ですが、島根県浜田市の私の生家の炊事場が、そのむかし、まだ土間だった頃には、その炊事場にこの神様を必ず祀っていました。

もっとも当時は、「荒神様」と言う名で祀っていましたが、奥津姫命・奥津彦命と同じ神様です。(中国地方の各県には、なぜか荒神様を祀った神社が、他地方に比べて大変多いということもある文献に紹介されていました。)

話をもとに戻しますが、つまり「天久神社」は火をつかさどる神々を祀った



神社であるということのようで す。

ちなみに、別の文献に、奥津彦 命・奥津姫命は、大年神(オオト シカミ)と天知迦流美豆比売命 (アメノチカルミズヒメノミコ ト)のお子神様、また、別名お稲 荷さんで有名な、宇迦御魂(ウカ ノミタマ)の甥・姪であるとかか れています。

大年神は、饒速日命 (ニギハヤヒノミコト) の別称ですから、天知迦流美豆 比売命は、三炊屋姫命 (ミカジキヒメノミコト) ということになります。

饒速日命は、初代神武天皇(日向系)御即位以前の大和地方に、「大和の大王」として君臨された、「天照国照彦天火明奇甕玉饒速日命(アマテラスクニテラスヒコホアカリクシミカタマニギハヤヒノミコト)」のことであります。

数年前、私のこのシリーズのはじめのほうで、この神様を紹介しましたが、 ご記憶でしょうか。

もちろんこの方は、出雲系の神様ですよ。(私は、島根県生まれだからというわけではありませんが、ガチガチの出雲系神々のファンなのであります。)

## Ⅳ 連絡事項

## 沿岸域情報提供システム

(MICS:Maritime Information and Communication System)

## 海の緊急情報 メール配信サービス開始



気象情報や海上保安庁が発表する 緊急情報をリアルタイムに 配信します! 皆さんも登録してね!!





‰ 第九管区海上保安本部

## 配信する緊急情報

## 1 気象警報・注意報等(実施中)

気象庁が発表する次の気象警報・注意報等の情報

大津波警報、津波警報、津波注意報

気象警報(暴風雪、暴風、大雨、大雪、波浪、高潮等) 気象注意報(風雪、強風、大雨、大雪、波浪、高潮、濃霧等) 地方海上警報(濃霧、強風、暴風、台風、うねり、着氷)



## 2 安全情報

広域緊急情報(※実施中)

武力攻撃事態等、海上保安庁国民保護計画に基づき航行船舶へ 伝達すべき情報



## 新たに実施

#### 避難勧告

台風、暴風、津波等により、港長(又は海上保安部長)が発する 港における避難勧告の発令状況

## 海難・事故等

船舶交通へ影響のある海難・事故等の発生情報

## 航行の制限

船舶交通の制限・禁止に関する情報

#### 航路標識の事故

灯台・灯浮標等の航路標識の消灯等の情報

#### 航路障害物の状況

船舶交通へ影響のある漂流物の情報(流木、無人漂流船舶等)

#### その他

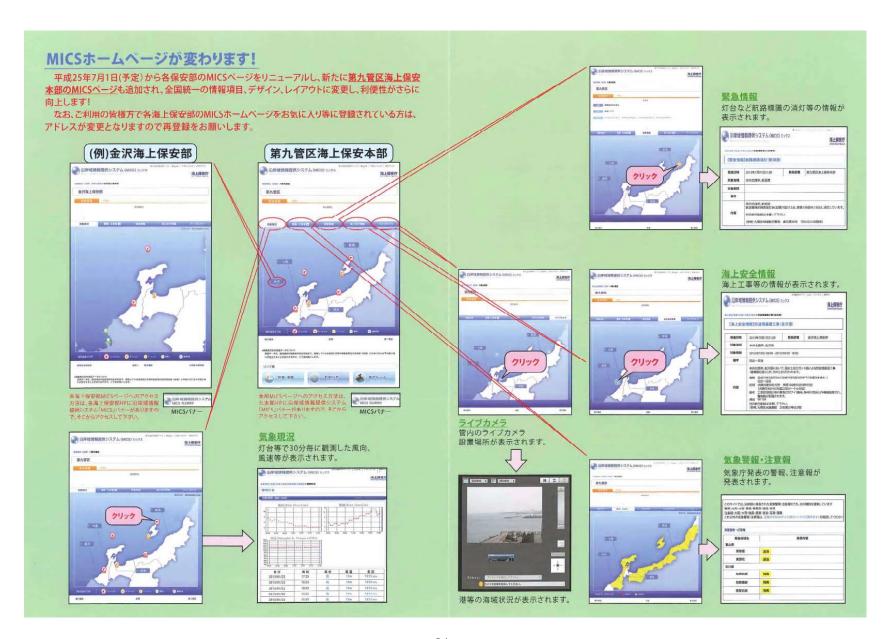
その他船舶交通の安全を確保するために必要な情報







※ 安全情報については、第九管区海上保安本部の管轄海域(新潟県、富山県及び 石川県の沿岸水域)の情報を提供します。



## メール配信の設定

#### 1. 登録



(1)右のORコード 回線温度 から、または下記にアクセスします。

### http://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html

- (2)「新規登録・登録内容変更・解除」を選択して、空メール(文字を入れずに)を送信します。
- (3)仮登録メールが届いたら、メール本文のURLにアクセスして本登録します。
- (4) URLにアクセスすると、配信登録トップメニューが表示されますので「新規登録」を選択、次に利用 上の注意事項に関する画面が表示されますので内容を確認していただき「承諾して登録」を選択、次 に登録者情報の登録に関する画面が表示されますので順次登録を行ってください。
- この登録が完了すると、本登録完了メールが届きます。

※仮登録メールが届かない場合、迷惑メール対策機能をご確認いただき、ドメイン指定受信設定に [mics.kaiho.mlit.go.jp]を追加していただくなど海上保安庁からのメールを受信できるように設定変更 を行ってから再度登録をお願いします。

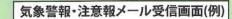
#### 2. 地域•時間•曜日指定

メール配信では、必要に応じて地域・配信時間・配信曜日等の指定が可能です。



※気象に関する警報・注意報は、都道府県と気象庁の発表地域別で指定できます。

## メール配信例





海上保安庁 緊急情報配信システムウェブサイト

【新潟圓氨象鍪報·注音報】

2013/XX/XX 12:00 新潟地方気象台 発表

新潟下越では、〇〇日昼過ぎ から〇〇日夕方まで暴風に警戒 して下さい。

→ ○新潟下越(全域) 暴風警報[発表] 大雪注意報[発表]

#### 緊急情報メール受信画面(例)

■件名 JIP 並作 発力 44-

2013/XX/XX 12:00 第九管区海上保安本部発表

台風×号の接近に伴い、伏木富 山港長により O月O日 OO:OO 伏木富山港において、避難勧告 が発令されました。

伏木宣川港長

http://www7.kaiho.mlit.go.jp/09kank u/kinkyu/・・・

■件名 航路標識消灯

■本文 2013/XX/XX 17:20 第九管区海上保安本部発表

〇〇港防波堤灯台(木35-XX-XX、ト 140-XX-XX)は、17時00分に消灯 していることが確認されました。

●詳細情報

●登録内容の変更・解除

## MICS携帯サイトも変わります!

※平成25年7月1日(予定)から各海上保安部の携帯用MICSサイトを Bookmark等に登録されている方は、アドレスが変更となりますので 再登録をお願いします。











新潟

伏木

金沢

七尾

## テレホンサービス(気象・海象情報)

所在地	テレホンサービス電話番号	気象観測箇所
第九管区海上保安本部 (新潟県新潟市)	(025)-288-2177	島ヶ首岬灯台、沢崎鼻灯台、弾崎灯台、 伏木指向灯、舳倉島灯台、大野灯台
伏木海上保安部 (富山県高岡市)	(0766)-45-1778	大野灯台、舳倉島灯台、伏木指向灯、 鳥ヶ首岬灯台、沢崎鼻灯台、弾崎灯台
金沢海上保安部	(076)-268-1770	舳倉島灯台、立石岬灯台、越前岬灯台、 大野灯台、伏木指向灯
七尾海上保安部	(0767)-52-1776	舳倉島灯台、立石岬灯台、越前岬灯台、 大野灯台、伏木指向灯
<b>弾埼灯台</b> (新潟県佐渡市)	(0259)-24-3311	鳥ヶ首岬灯台、沢崎鼻灯台、弾崎灯台

※平成25年7月1日(予定)から新潟海上保安部のテレホンサービスはご利用出来なくなりますので、第九管区海上保安本部の テレホンサービスをご利用ください。



海に関する様々な情報を インターネット等を通じて 提供しております。 利用してね!

海難未然防止

【安全運航のチェックポイント】

- ①MICS等で気象・海象情報入手
- ②発航前点検の励行
- ③見張りの励行









お問い合わせ先

第九管区海上保安本部 交通部 TEL (025)-283-5118

携帯サイトでもMICSによる情報提供を行っています。

## ☆会員名簿の変更

現在発行している会員名簿の変更です。 今年度の会員名簿は、8月下旬の予定です。

## ○ 新会員

頁	会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名	住 所	電 話
33	舞鶴曳船㈱	代表取締役 鍵 本 房 男	船舶部部長代理 藤 田 一 徳	〒624-0931 京都府舞鶴市字松陰小 字嶋崎 18 番地 7	0773-76-1713

## ○ 会社・団体名等の変更

	<u> </u>	<u> </u>
頁	旧 会 社 ・ 団 体 名	新 会 社 · 団 体 名
18	日本大昭和板紙㈱	日本製紙㈱
29	(社)金沢港振興協会	(一般社)金沢港振興協会
33	ユニバーサル造船㈱	ジャパンマリンユナイテッド(株)

## ○ 指定代表者等の変更

頁	会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
17	北日本石油㈱	青森販売支店長	秋田営業所所長
17		山 崎 威 史	上 村 智
,,,	   ジャパンオイルネットワーク(株)	青森油槽所所長	所長代理
,,		木 村 清 一	<u>助 田 守 弘</u>
,,,	(株細川産業	代表取締役	総務部
,,	你你们生未	細 川 英 邦	山 本 朋 子
,,,	電源開発㈱	大間原子力建設所所長	総務グループ
,,	电弧用光帆	浦島彰人	有 川 和 孝
18	秋田曳船㈱	代表取締役社長	業務課係長
10		西宮公平	杉 本 巨 海
,,,	日本製紙㈱	板紙事業本部秋田工場長	事務部長代理
		<u>篠田康二</u>	佐々木 宏 一
,,,	秋田石油備蓄㈱	男鹿事業所常務取締役所長	環境安全課長
		金 井 誠一郎	<u>山 中 常 光</u>
21	山形県漁業協同組合	代表理事組合長	漁政対策室
21		五十嵐 安 哉	齋藤佑紀
22	㈱加賀田組	常務執行役員営業本部長	品質環境安全部長
22		志 田 知 隆	斎 藤 一 男

頁	 会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
		取締役社長	土木部部長
22	㈱近藤組	近藤正	田村勝
	A # 10.00	新潟支店執行役員支店長	業務課課長
IJ	全農グリーンリソース(株)	酒井勝	増井清
		東新潟油槽所長	所長代理
"	東西オイルターミナル㈱	大 石 徹 也	土佐勇一
	-+-T_\H-61/14\	代表取締役	常務取締役
23	東和造船㈱	五十嵐 由 之	横山達夫
,,	( 凯儿)口子海市1公产45人	新潟事業所長	
"	(一般社)日本海事検定協会	<u>糟谷功一</u>	
.,	古(小) 本元(州)	取締役社長	土木部長
"	萬代建設㈱	河 野 龍 也	狩 谷 守
9.4		代表取締役社長	東港チップ事業所所長
24	北越物流㈱	宮 村 隆 夫	大 滝 喜代松
]]	 ㈱リンコーコーポレーション	代表取締役社長	運輸本部船舶業務部長
	(ハ) フローコーハレーション	坪 井 鈴 兒	武石実徳
IJ	東北電力㈱	東新潟火力発電所副所長	総務課長
,,	入ってもしている。	矢 崎 和 宏	<u>中 山 一 彦</u>
25	尖閣湾観光㈱	代表取締役	営業課長
20	大阁停既兀(附	小 杉 敏 彦	坂 田 猛
26	直江津港船舶代理店会	会 長	直江津海陸運送㈱業務部次長
20	□-1→1→1℃/JU/JU \/ ◆生/口 云	山 﨑 雅 敏	服 部 昭 彦
]]	直江津港湾協会	会 長	事務局長(上越市産業観光部産業立地課長)
	EI-HICI7WA	村 山 秀 幸	柳澤祐人
IJ	姫川港利用者協議会	会 長	事務局長
		玉 木 昭 平	原 豊
IJ	明星セメント㈱	糸魚川工場常務取締役工場長	資材リサイクル担当課長
	797年 L // マード(MY	村上弘	加藤秀一
27	(株) 海	代表取締役社長	
<u> </u>		岩 西 武 利	
IJ	日本郵船㈱	専務経営委員	経営委員海務グループ長
		赤峯浩一	<u>庄 司 勉</u>
]]	(株)ゼニライトブイ	東京営業所所長	
		河田英治	岡 村 直 興
IJ	電気化学工業㈱	常務執行役員青海工場長	総務部長
		玉木昭平	三 宅 憲 雄
28	日本海石油(株)	取締役社長	[ nm → 11. →
		瀬藤真	土 肥 美佐子
"	島岡水曜学	執行役員高岡工場長	管理部事務グループ課長代理
		服部宗司	<u>中 沢 優</u>
"	伏木地区共同防災協議会	会長(出光興産㈱伏木油槽所所長)	
		與 田 祐 幸	高橋和彦

頁	会社・団体名	指定代表者職氏名	担当者職氏名
0.0	北陸海事㈱	取締役社長	常務取締役
28		矢 富 邦 昌	大 井 明 彦
29	↑ 3□ ₩ JL III 등 ₩ □ III ↔	会長(東西オイルターミナル㈱金沢油槽所所長)	共同防災センター所長
29	金沢港北地区特別防災区域協議会	<u>中 野 克 次</u>	北 野 良 夫
,,,	(一般社)金沢港振興協会	会 長	事務局長
"	( ) 放江/金八径10.英	深山彬	<u>近藤博史</u>
,,,		代表取締役	常務取締役
,,	(内) 並がれ、 トゥーピン	<u>田 町 雄 豊</u>	田渕学
31	福井石油備蓄㈱	常務取締役福井事業所長	福井事業所業務部長
51		<u>今 西 正</u>	<u>村 山 正 弘</u>
32	福井港石油基地管理委員会	代表幹事(ジャパンオイルネットワーク嫉福井油槽所所長)	
52	個月代有個基地自在安良云	古橋光成	
33	飯野港運㈱	代表取締役社長	取締役
55	以到伦理(例	西田一夫	<u>田端昭則</u>
,,,	京都府漁業協同組合連合会	代表理事会長	総務部部長役
	77. 品产门 IM 7 IM	佐々木 新一郎	泉 重 一
,,,	ジャパンマリンユナイテッド(株)	舞鶴事業所常務執行役員所長	管理部総務人事グループ総務チーム長
		小 松 康 夫	竹 田 司 朗
34	   丹後海陸交通㈱	代表取締役社長	営業部観光営業企画課長
	//	小 倉 信 彦	小室 誠治
,,,	但馬海上安全協会	会 長	庶務担当役員
		岡 田 茂	嶋 崎 輝 光
35	田後漁業協同組合	代表理事組合長	参 与
		船木祥一	船 木 浩 <u>市</u>
39	東西オイルターミナル㈱青森油槽所	所 長	
	27 VIVI 4 AVNE 1977	葛 西 美智雄	
"	東北電力㈱佐渡営業所	所 長	副所長
		八木沢 薫	田篠久雄
40	東洋建設㈱富山出張所	所 長	
		<u>村 井 伸 之</u>	

## ○ 住所等の変更

頁	会社・団体名	住 所	電話
22	㈱加賀田組	〒950-8586 新潟市中央区万代4丁目5番15号	025-247-9123
28	高岡水曜会	〒933-0195 富山県高岡市伏木2丁目1番3号 東亞合成㈱高岡工場内	0766-44-7401
"	北陸海事㈱	933-0104 富山県高岡市伏木湊町 <u>5 番 1 号</u>	0766-44-3311

頁	会社・団体名	住 所	電 話
29	富山新港港湾振興会	〒934-8555 富山県射水市本町二丁目 10番 30号	0766-82-1957
23	田川が代配ら派光云	射水市役所新湊庁舎港湾・企業立地課内	0100 02 1301
	福井港石油基地管理委員会	〒913-0038	
32		福井県坂井市三国町新保 96 字三里浜 1-6	0776-82-3465
		ジャパンオイルネットワーク㈱福井油槽所内	
2.4	明 <b>亚</b> 金 力(州)	〒530-8270	06-6441-8821
34	関西電力㈱	大阪市北区中之島3丁目6番16号	内戦 5615